

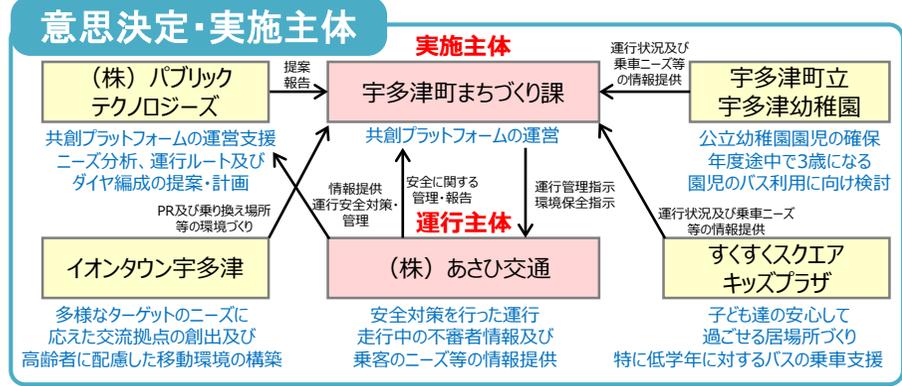
- 区分: A 中小都市、過疎地など [人口10万人未満の自治体]
- 空間的交空白の解消
- 他分野による交通事業の活用
- 医療・介護・福祉 ×交通
- 子ども・子育て ×交通
- 商業・農業 ×交通

対象地域

- 地域：香川県宇多津市
- 人口：18,699人
- 世帯数：8,734世帯
- 高齢化率：21.6%
- 面積：8.10km²

背景・お困りごと

- 町内にバス路線が無かったため、高齢者等の交通弱者の移動手段確保や交通空白解消のため、令和2年度より町内コミュニティバスを運行していた
- しかしながら、隣接市と町内を結ぶバス路線との連携や、沿線施設との連携が不十分で、利用者の利便性が低い状態であった
- さらに、コミュニティバス運行開始後も依然として交通空白地域が存在したため、運行ルートを見直す必要があった



実施内容

町内コミュニティバスの運行ルート・ダイヤ等の一部再編により、隣接市と町内を結ぶバス路線との乗継を改善して運行 (11便/日)

- モード：コミュニティバス (自家用有償旅客運送) (道路運送法第78条2号：公共ライドシェア)
- 予約方法：予約不要
- 料金：大人200円、子ども・障がい者100円
- 利用者意見や住民アンケートより、**移動ニーズに合わせた運行ルート再編を実施した**
- 隣接市バス路線との乗継停留所がある大型スーパーと連携し、**不慣れな高齢者のためにバスの発着の案内等を実施した**
- 停留所設置や上記実施によりスーパーの負担が増加するが、**協力頂けるよう協議を重ねたほか、利便性増加による来客増というメリットを提示することで合意形成を図った**
- 沿線児童館や幼稚園と連携し、**送迎バスとしても活用した**
- バスに不慣れな人が多いため、**時刻表やルートはシンプルなデザインとなるように設計した**



概要

重要ポイント

工夫・ポイント

運行実績・成果

- 運行期間：2024/10/15～2025/1/31
- 利用者数：3,652名(946運行)
- 平均乗合人数：3.86人/1運行

| | |
|----|--|
| 収入 | 475,000円 (内訳 運賃収入:209,000円、回数券収入:242,000円、 広告収入:24,000円) |
| 支出 | 初期費用 1,859,000円 (バス停留所整備費、パンフレット作成、アナウンス作成等) |
| | ランニングコスト 4,271,300円 (運行費用、マネジメント費用) |
| 損益 | ▲5,655,300円※宇多津町が負担 (共創・MaaS実証プロジェクトを活用) |

- ### 成果
- ルート再編により**配車効率向上に寄与したほか**、前年度同月と比較して乗車数が増加し、**交通利便性向上に貢献した**
 - 利用者アンケート結果より、高齢者の医療機関への受診回数が2回/月増加し、**高齢者等の移動手段確保に貢献した**
 - 利用者アンケート結果より、スーパー等の主要商業施設等への移動回数が1回/週増加し、**買い物難民の移動手段確保に貢献したほか、地域商業の活性化に寄与した**

今後の事業展開

<今後の事業展開時の運行における根拠法令(予定)：道路運送法第78条2号：公共ライドシェア>

- 本格運行に向けて、本年度の運行を通して得られた課題等を新たな取り組みへの挑戦などに改善し、乗車率を向上させ、赤字削減を目指す
- 本格運行に向けて、2台目の車両の導入可能性について検討を行う